

## 日経コーパスを販売、フリットジャパンと協働

分析用記事データを提供 顧客のマーケティング DX を加速

日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田直敏）は、日本経済新聞社が提供する日経コーパス（研究・分析用の記事データ）に関して、フリットジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：富山亮太、以下、フリットジャパン）と委託販売契約を締結しました。

フリットジャパンは、韓国市場上場のベンチャー企業 Flitto, Inc の日本法人で 2018 年 7 月に設立。言語や音声などの各種データや翻訳プラットフォームの提供をしている会社です。今回の委託販売契約締結を機に、日本経済新聞社の記事データとフリットジャパンの言語関連分野におけるノウハウを融合することで、ビジネスや金融、経済におけるテキストデータを活用したソリューションとして付加価値の高いコンテンツ、サービスの開発・運営に取り組んでまいります。

<フリットジャパン>

TEL:(03)4500-1794 (代表) E-mail: flittojapan@flitto.com

### 日経コーパスについて

コーパスとは実際に使用された文章を大量に集めて整理し、コンピュータで検索できるようにした言語データのことで、言語学における自然言語処理などで用いられており、近年は機械学習技術の進化を背景にテキスト解析 AI や機械翻訳における機械学習用データとしての需要が拡大しております。ビジネスなどの特定分野においては、高精度の学習効果を得るために高品質かつ文脈に沿った適切な学習用データが求められています。

日経コーパスは日本経済新聞などの記事本文にキーワードや企業コードなどの情報を付与したデータです。日経コーパスを学習用データとして取り込むことでビジネスや金融、経済分野に適した学習が可能となります。ビジネス分野における AI 開発に貢献することで、社内に蓄積されたテキストデータの有効活用など、マーケティング DX の加速を実現してまいります。

<https://nkbb.nikkei.co.jp/nikkei-corpus/>

---

### **日本経済新聞社について**

日本経済新聞社は1876年以来、140年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約1500人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は現在約199万部、2010年3月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は84万で、有料・無料登録を合わせた会員数は500万を上回っています。

### **フリットジャパンについて**

フリットジャパンは多様なオンライン翻訳サービスを提供する Flitto, Inc. (本社韓国、KOSDAK 上場) の日本法人です。Flitto は Web ブラウザ、アプリを通じてサービスを提供しており、世界173カ国1,050万人のユーザーと約300万人の翻訳家が登録されています。アプリを通じて言語データの作成や収集を行っており25ヶ国語以上の言語データをテキスト、音声、画像データとして提供が可能です。言語の壁を壊す事で、世界中の人が平等な機会を得る事ができる世界を目指します。

### **本件に対する問い合わせ**

日本経済新聞社 広報室 TEL:(03)3270-0251 (代表)